

 神奈川県立横浜清陵高等学校

未来を選ぶのは、
私だ。



School
Informational
Pamphlet

生き抜く力を育む。

本校は、平成16年に県立高校改革に基づく学科改編により、清水ヶ丘高等学校と大岡高等学校が再編・統合され横浜清陵総合高等学校となり、さらに平成29年に単位制普通科高等学校として横浜清陵高等学校と改称し10年目を迎えています。古くは横浜国立大学経済学部が設置されていた“みなとみらい”を一望する清らかな風が漂う丘陵に立地し、「自律」、「敬愛」、「共創」という教育目標のもと、多様性を尊重して他者と協調し、社会の変化に主体的に対応しながら生き抜く力を育む教育活動を展開しています。この横浜清陵高等学校の恵まれた環境で、夢の実現に向かってチャレンジしませんか。“未来を選ぶ”のは、そう、あなた自身です。

校章について

本校の理念のもとに集う人々が、現在から未来へ、この場所から世界へと「時空」を拡げながらスパイラル的に夢を実現していく姿を現しています。



SCHOOL POLICY

育成を目指す資質・能力に関する方針

グラデュエーション・ポリシー

「自律」「敬愛」「共創」の教育目標の下、多様性を尊重し、他者と協調しながら社会の変化に主体的に対応する力を身に付けます。

社会的・職業的な自立を目指し、教育活動全体で探究的な学びを実践し、考え抜く力、課題を解決する力を育みます。

規律ある学校生活と伸びやかな教育活動を通して、社会性と豊かな人間性を涵養します。

教育課程の編成及び実施に関する方針

カリキュラム・ポリシー

年次ごとに共通に学ぶ科目を設けつつ、単位制の特徴も生かし、生徒一人ひとりの目標や進路の実現に向けて、3年間で系統的に学べるように科目を配置し、丁寧な授業を実施しています。

すべての教科において探究的な学びを推進するとともにICT機器を積極的に活用するなどして、主体的・対話的で深い学びを実現します。

各教科の「見方・考え方」を働かせた学びやコンテンツ(内容)と「総合的な探究の時間」における探究活動を往還させて取り組みます。

授業、行事、部活動、ホームルーム活動等すべての教育活動をとおして、本校で育成を目指すコンピテンシー(資質・能力)の横断的な育成に取り組みます。

実用英語検定試験を生徒全員が受験します。

学校外の学修として、ボランティア活動やインターンシップ、外部検定試験などに生徒が積極的に挑戦できるように必要な情報を適時発信します。

入学者の受入れに関する方針

アドミッション・ポリシー

本校の教育目標を理解し、自らの目標や進路の実現に主体的に取り組む生徒。

自ら課題を見出し、考え抜く力や課題を解決する力を身に付けることに意欲を持つ生徒。

思いやりの心をもって他者を理解し、規律ある学校生活を送れる生徒。

グランドデザイン

スクール・ミッション (要旨)

- 単位制の利点として共通に学ぶ科目と多様な選択科目を設け、学習や進路等の目標の実現に向けた学力の育成、豊かな人間性や社会性の涵養、社会的・職業的に自立することをめざした教育課程を編成する
- 社会の変化に主体的に対応しながら豊かな人生を切り拓ける人材を育成し、多様性を尊重し他者と協調する姿勢を育む
- 主体的に学びながら自ら課題を見つけ、他者と協働して解決していけるよう、基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、それを活用して課題を解決する思考力・判断力・表現力等の育成に向けて、主体的・対話的で深い学びの実現をめざした不断の授業改善の実施等、教育活動の充実に取り組む

教育目標

1. 自律
自分で考え、判断し、行動できる人間を育成する

2. 敬愛
思いやりを持って、他者を敬い認め合うことができる人間を育成する

3. 共創
他者と協働し、新たな価値の創造に取り組む人間を育成する

入学

アドミッション・ポリシー (本校が求める生徒)

- 本校の教育目標を理解し、自らの目標や進路の実現に主体的に取り組む生徒
- 自ら課題を見つけ、考え抜く力や課題を解決する力を身に付けることに意欲を持つ生徒
- 思いやりの心をもって他者を理解し、規律ある学校生活を送れる生徒

学び

カリキュラム・ポリシー (本校で行う学び)

- 目標や進路の実現に向けて共通科目とともに3年間で系統的に学べるように配置した科目と丁寧な授業の実施
- 探究的な学びの推進とICT機器の積極的活用による主体的・対話的で深い学びの実現
- 各教科の「見方・考え方」を働かせた学びやコンテンツ(内容)と「総合的な探究の時間」における探究活動を往還させた取組
- 全ての教育活動におけるコンピテンシー(資質・能力)の横断的な育成
- 実用英語検定試験等の実施
- ボランティア活動・インターンシップ・外部検定試験等への挑戦に必要な情報の適時発信

進路実現

グラデュエーション・ポリシー (卒業までに身に付ける力)

- 多様性を尊重して他者と協調し、社会の変化に主体的に対応する力の育成
- 自立を目指した探究的な学びの実践と、考え抜く力・課題解決力の育成
- 規律ある学校生活と伸びやかな活動を通じた社会性・人間性の涵養

	教育課程・学習指導	生徒指導・支援	進路指導・支援	地域との協働	学校管理・学校運営
目 標	ニーズに応えたカリキュラム・マネジメント 時代が求める資質・能力の育成に向けた授業・探究活動の充実	主体性・人間性の向上 社会貢献できる人材の育成 個に応じた支援体制の整備・充実	自己の適性理解 キャリア意識の向上 希望する進路の実現	地域や保護者等との連携・協働 信頼され開かれた学校づくり 主体性・社会性の育成	安心して学ぶことのできる教育環境づくり 取組の効果的な情報発信 職員意識向上と業務の効率化
主 な 方 策	進学重視の教育課程 ICTの利活用を促進 「探究のプロセス」を生かした授業づくり 全ての活動で往還的に行う探究的な学び	規範意識・主体性・協調性を高める部活動や学校行事 スクール・カウンセラーやスクール・ソーシャルワーカーと連携した心のケアと個に応じた指導・支援	外部模試の活用 キャリアアドバイザーと連携した計画的な進路指導 外国につながるのがある生徒の強みを生かした進路実現に向けた外部機関との連携	地域行事や清掃活動への参加 社会参画意欲と自己肯定感の向上 地域や保護者と連携・協働した教育活動	コミュニティースクールの取組や評価を生かした不断の改善 学校説明会やホームページの充実 職員研修会や事故不祥事防止会議の実施 タイムマネジメントを意識した働き方の実践

「たんきゅう（夢や目標を探し求める探求・課題の設定とその解決策を探し求める探究）」 し続ける3年間

進学を含め自己の夢や目標を実現するために必要な力の育成と課題を自ら発見・解決する姿勢や能力を育成

変化が非常に早く、先を予測することが困難な現代において、自分の人生をどのように考え、行動したらよいでしょうか。単に知識や技能を身に付けるだけでは対応できません。

課題を自ら発見・解決する姿勢や能力、他者との関わりを尊重する中で新たな価値を創出することが必要です。

本校は、進学を重視した単位制高等学校として、学力の向上に向けた教科・科目を年次進行に合わせて設置するとともに、希望する進路に応じた丁寧な指導を行うことで、生徒の個性と可能性の伸長を図っています。

また、「キャリア教育を教育活動全体で実践」することにより、考え抜いたり、協力したり、行動したりする力の育成を目指しています。

これらの考え方の基盤となっているのが、「たんきゅう」なのです。

step1

グループ活動等を通して探究プロセスを身に付ける

step2

探究テーマを設定し
問いや助言を参考にしながら
成果を発表する

step3

テーマを「自分事」としてとらえ
より深い探究に主体的に
取り組む姿勢を醸成する

自己実現・進路選択

教科・行事・部活動と往還する探究的な学び

横浜清陵高校は、県教育委員会より「総合的な探究の時間」の

教育課程研究開発校に指定

されており、充実した探究的な学びの実践と研究に取り組んでいます。

「総合的な探究の時間」において、課題の設定、情報の収集、整理・分析、まとめ・表現といった問題の解決や探究の過程を学習し、教科等横断的に「主体的・対話的で深い学びの実現」に向けた授業実践につなげるとともに行事や部活動にも資するカリキュラムを開発することを研究主題としています。

また、「多文化共生」の視点を重視しながら、地域や外部機関との連携体制を強化し、生徒の進路実現に資する取組となるよう進めています。



令和7年度卒業生

探究テーマ ゲーム学習

勉強嫌いでもできる学習法はあるのか

勉強とゲームを掛け合わせることで、勉強に対する嫌悪感を減らすことに繋がる元々勉強に対して苦手意識があったことから今回の問いの設定に至りました。自身の苦手意識の原因を探っていくと、「考えること、覚えること」に対するハードルが高くなっていることに気がきました。そこで、ゲームも勉強同様に、考えたり、覚えたりと思考を伴うものであるのに、楽しく感じるということに着目し、勉強とゲームを掛け合わせることで、勉強に対する嫌悪感を減らすことに繋がるのではないかと考え、探究していくことにしました。実際に英単語の学習ゲームを制作し、どれくらい学習効果があるのか検証をしました。

理由を考える機会が必然的に生まれ、自分自身で考える力が身に付いたこれまで、自分で考えるという作業が得意ではないという理由から、避けてあまりしてきませんでした。しかし探究活動をする中で、「これはどうしてこうなるのだろう」、「どうしたら改善できるのだろうか」などと理由を考える機会が必然的に生まれ、自分自身で考える力が身に付いたと感じています。また、元々飽きっぽい性格ですが、自分自身で情報収集を試行錯誤しながら課題解決に向けて取り組むことで、終始楽しみながら継続して取り組み続けることができました。

本当に自分自身が興味のあるものをテーマにすることで、継続につながる発表などを通して級友と探究内容を共有し合う中で、自分が興味なかった分野に興味を持つきっかけになるなど、探究活動を行う上でとても刺激になりました。自分の興味があることは一度やってみたほうがよいと思います。壮大なテーマを設定するのではなく、本当に自分自身が興味のあるものをテーマにすることで、継続につながるはずですよ。

STORY

探究の授業を通した、生徒の成長ストーリー。

探究テーマ

犬と人が安全で暮らしやすい家づくり

フレブルに合わせた住環境

犬にとってストレスのない暮らしや快適に住める住宅を考えようと思いました。ものづくりが好きで、建築に興味があり、何かを作る探究をしたいと考えました。愛犬を高1の夏から飼い始め、私は家の間取りを考えることも好きなので、犬にとってストレスのない暮らしや快適に住める住宅のことを考えました。その中で家の模型を作った理由は、間取り図をかきましたが、それだけでは空間がわかりにくいので、模型を作ろうと思いました。カラーボードで作成したことは、予算的にも良かったし、何より作っていて楽しかったです。本当は、模型は2階まで作りたかったのですが、結果的には1階だけのほうが見やすく良かったです。

考えた家が保護施設になった場合にはどうなるのかも考えたい

「探究的学習発表会」でのプレゼンは楽しかったです。代表決定から本番までの準備時間があまりなかったのですが、担任の先生が指導を下さって、年次発表の時よりも良いプレゼンになりました。発表後の質疑応答の時に「保護施設だったらどのような作りがよいと思うか。」と質問され、自分が今回考えた家が保護施設になった場合や、犬がたくさんいる環境ではどのようにするかを考えました。

家族もこの探究活動を喜んでくれました

探究学習を通して楽しかったことは、愛犬のことが出来ることでした。フレブルの特徴など、何も知らずに飼い始めたので、どうしたら安全にストレスなく飼えるのかを知ることができました。また、家族もこの探究活動を喜んでくれましたし、愛犬のことを皆に知ってもらえる機会にもなりました。大変だったことは、模型の製作など、作業が大変だったことです。分からないことも多く、ネットで調べたり、本を買って調べました。

慎重なテーマ設定が、探究活動を深める

探究活動を深めるうえで大切だと思うことは、自分の好きなことをテーマに設定することです。2年次の探究では自分の探究テーマについて1年間続けるため、好きなことなら飽きずに続けられます。また、内容をまとめるためには、ノートを使うとよいと思います。



令和6年度入学生

カリキュラム

本校は「単位制」を活かしたカリキュラムになっています。
文系理系に縛られず、自分の将来を考え、取りたい授業を自分で選択することができます。
※各科目により枠の制限はあるため、全ての科目が自由に選択できるわけではありません。

■ 部分のⅠ～Ⅵ群は必修選択です。

合計31単位	1年次
2	現代の国語
2	言語文化
2	地理総合
2	歴史総合
3	数学Ⅰ
2	数学A ○日本語A(在県)
2	化学基礎
2	生物基礎
2	体育
1	保健
2	芸術Ⅰ (音楽/美術/書道)
3	英語 コミュニケーションⅠ
2	論理・表現Ⅰ
2	情報Ⅰ
1	総合的な探究の時間
1	LHR

合計31単位	2年次
3	論理国語
2	公共
4	数学Ⅱ
2	Ⅰ群 物理基礎/地学基礎
2	体育
1	保健
4	英語 コミュニケーションⅡ
2	論理・表現Ⅱ
2	家庭基礎
4	Ⅱ群 地理探究① 日本史探究① 世界史探究① 化学①
2	Ⅲ群 ★
2	総合的な探究の時間
1	LHR

合計22~30単位	3年次
2	論理国語
3	体育
4	英語 コミュニケーションⅢ
2	論理・表現Ⅱ
4	Ⅳ群 文学国語/数学Ⅲ/数学β
2	Ⅴ群 古典探究/古典探究/数学C/数学α/芸術Ⅲ/英語ⅢⅡ (4単位②)(2単位)
4	Ⅵ群 政治・経済 / ☆ 英語ⅢⅡ / 物理①/生物①/化学②
0	Ⅶ群 自由選択 2単位 国語表現/文学国語/古典探究(2単位) 地理総合/歴史総合(日本史)/歴史総合(世界史) 数学A(在県)/数学B/数学C 英語コミュニケーションⅡ/情報Ⅰ/保育基礎 フードデザイン/スポーツⅡ/演奏研究/素描 日本語C(在県)/写真表現
8	4単位 数学β/物理②/化学②/生物②
1	LHR

2年次	★	古典探究(4単位①)/古典探究(2単位)/数学B/芸術Ⅱ/情報Ⅱ/スポーツⅡ/日本語B(在県)
3年次	☆	地理探究②/日本史探究②/世界史探究②/倫理

※カリキュラムは変更する可能性があります。また、LHRは卒業単位に含みません。

清陵高校の1日

1年次生の時間割例

1年次は基礎科目に加え、全員が「芸術」や「情報」も履修します。芸術は(音楽・美術・書道)から1つを選択します。月曜日は7限まであり16時30分頃の下校、火～金曜日は6限までで15時30分頃の下校です。

	月	火	水	木	金
1	論理・表現Ⅰ	数学A	数学Ⅰ	現代の国語	歴史総合
2	体育	情報Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅠ	芸術Ⅰ(選択) 音楽/美術/書道
3	地理総合		言語文化	生物基礎	
4	化学基礎	数学Ⅰ	化学基礎	LHR	保健
5	歴史総合	現代の国語	論理・表現Ⅰ	地理総合	数学A
6	英語コミュニケーションⅠ	体育	生物基礎	数学Ⅰ	言語文化
7	総合的な探究の時間				

随時更新中

日々の活動はこちら



清陵ナビ

登校

主に、京浜急行本線「南太田駅」・市営地下鉄ブルーライン「吉野町駅」から徒歩で登校しています。坂を上り切った後の景色に癒されます。※本校では自転車通学は不可となっています。

授業

午前中の授業がスタート！授業は1コマ50分間で、午前中の授業は12時40分までです。

昼休み

楽しい45分間のランチタイム。教室はもちろん、ラウンジでも。友達とおしゃべりしながら楽しいひととき。図書館に行って本を読むもよし。それぞれが午後の授業に向け、リフレッシュしています。

授業

みんな集中して授業に臨みます。タブレット端末を使った授業もあります。

放課後

放課後は生徒それぞれが自由に過ごします。部活動に所属している生徒はそれぞれの活動場所で部活動を楽しんでいます。

また、委員会活動や学校行事の準備を行ったりしている生徒もいます。分からなかった問題を教員に質問する生徒もおり、学習に熱心に取り組む姿も見受けられます。

進路

横浜清陵高校の取組み

1年次

進路探究のきっかけづくりとして自己理解を深め、職業や学問分野を理解するための情報収集や講演会を開催しています。

2年次

知っている上級学校を増やし学部・学科を理解するとともに、行きたい学校についての考えをまとめる活動をしています。

3年次

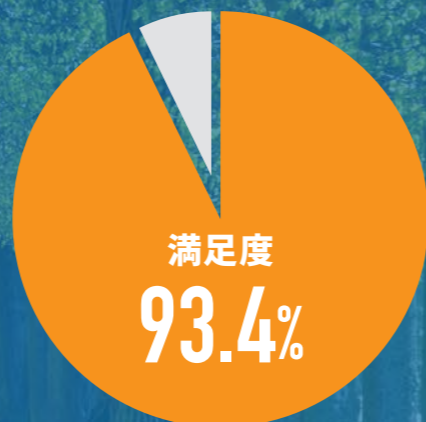
進学のための準備としての学力向上や志望理由書の書き方指導・面接指導などを行っています。

3つの特色

1. 進路相談室に週3日キャリアアドバイザーが常駐
大手予備校の校舎長を務めた経験があり、この経験を活かして生徒へのキャリアアドバイスや面接指導を行っています。

2. 1・2年次は年3回、3年次は4回の校内での外部模試を実施
全国での位置や自分の苦手な分野を把握することにより、目標実現に向けての取組や志望校選びに役立てています。その他1・2年次では、実用英語技能検定を全員受験します。

3. 年2回(5月と9月)の面談週間
全年次、5月は2者面談で学校での様子を把握しこれからの学校生活に活かしています。9月は3者面談で前期の成績と外部模試の結果を基に、進路先の選定や学習活動の充実を目指しています。

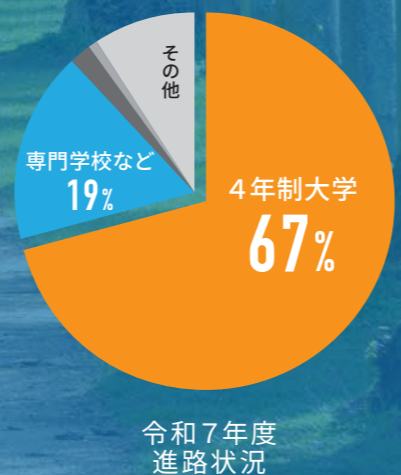
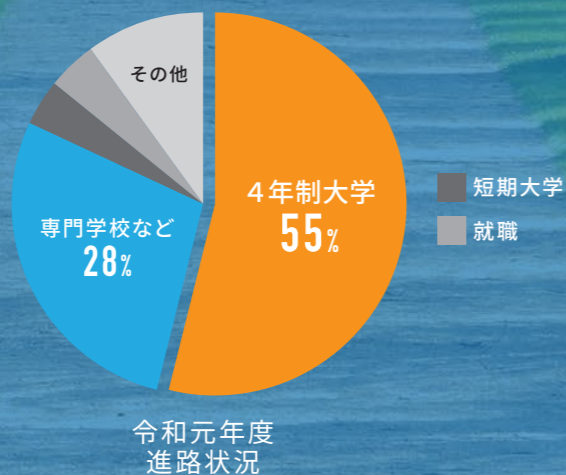


進路状況

4年制大学への進学率が10%以上も上昇

「総合的な探究の時間」
「校内授業研究」
「キャリア教育」

などの取組によって、自分の将来についてしっかりと考え、自身を見つめなおすことで、希望する進路の実現のために4年制大学への進学を希望する生徒が増えてきています。



これまでの進路実績

4年制大学

神奈川県立保健福祉 / 都留文科 / 福岡教育 / 秋田県立 / 桜美林 / 学習院 / 神奈川 / 鎌倉女子 / 関東学院北里 / 國學院 / 駒澤 / 産業能率 / 成蹊 / 専修 / 玉川 / 多摩美術 / 中央 / 帝京 / 東海 / 東京工科 / 東京電機 / 東京都市 / 東京薬科 / 東京理科 / 日本 / 文教 / 法政 / 武蔵野美術 / 明治 / 明治学院 / 立教 / 立正 他

短期大学

神奈川歯科短期大学 / 洗足こども短期大学 / 鶴見大学短期大学部 / 横浜女子短期大学 他

専門学校

新横浜歯科衛生士 / たまプラーザ看護 / 日本工学院 / 文化服装学院 / ヤマザキ動物 / 横浜fカレッジ / 横浜調理師 / 横浜ビューティープライダル / 横浜未来看護 / 早稲田美容 他

他校にはない独自の個別相談やキャリア情報提供など、生徒のキャリア形成につなげるキャリアアドバイザーを配置

ガイダンスルームで相談を受けた生徒のほとんどが、自らの気付かない能力を発見・発掘し、夢をかなえています。



平戸 明彦
キャリアアドバイザー

大手の予備校で大学受験指導に長く従事し、3校の校舎長を務め、東日本地区全体を仕切る営業部長として、高校の進学サポートや模擬試験の拡充等に関わりました。これまでの間で、チューターとして千人を超える浪人生クラスの担任や数百回もの講演会を実施してきました。「合格請負人」としての経験を活かし、身近な大人として、夢の実現に向けてチャレンジする横浜清陵高校生徒諸君のプライドの醸成と、キャリアビジョンの実現に貢献しています。

モチベーション向上を図ることで希望の進路の実現へ

ガイダンスルームで私が相談を受けた生徒はほとんどが自らの夢をかなえています。相談を受ける中で、生徒自らの気付かない能力の発見・発掘を心がけています。特に、以前人事部採用担当もしていたことから、面接指導は得意分野の一つです。大学の学校推薦型選抜はもちろん、総合型選抜や就職のための面接対策は任せてください。生徒の皆さんは、自らの進路希望の実現に向けて対策を先送りせず、ガイダンスルームを訪ねてみるなど、一歩踏み出してほしいと思っています。

入学を検討している生徒・保護者へのメッセージ

1年次、2年次のうちから気軽にガイダンスルームを訪ねてきてください。目指す進路が見出せない方も多くいらっしゃいますが、悩み多き時期、早く相談にきて欲しいです。キャリアアドバイザーの配置は他校に類を見ないので、活用しない手はありません。教職員でもなく、保護者でもないの、お気軽にどうぞ。本校に是非ご入学いただき、ガイダンスルームでお話をしましょう。

横浜清陵高校は単に大学等の合格を目指しているわけではありません

生徒自身が将来どのように生きていくかを考え、それを実現するためには「何をどのように取り組んだらよいか」が分かるサポートを行っています。

卒業生インタビュー

令和7年度卒業生

神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科に進学



志望校の決め方は？

母が看護師だったこともあり、もともと医療の仕事には興味がありました。さらにインターンシップで出会った看護師さんが、患者さんに丁寧に気を配っている姿を見て、「私もこのような看護師になりたい」と思いました。科目選択では、看護の勉強に必要だと考え、理科系の科目として化学と生物を選択しました。毎日6時間ほど勉強する生活は大変でしたが、最後まであきらめずに続けました。志望校を考える際には、いくつかの大学を実際に見に行き、その中で、大学の理念や大学独自の授業に魅力を感じ、県立保健福祉大学を志望しました。

受験の準備で大変だったことは？また、どうやって乗り越えましたか？

受験対策は本屋で参考書を買ってもらい、自分で計画を立てて勉強しました。自分のペースで学習を続けることができました。入試の英語については問題がとても難しく、対策として過去問を何度も解きました。もともと英語は苦手で、最初は単語もほとんど読めない状態でした。そこで、わからない単語を一つ一つ調べながら文章を読むようにし、単語を覚えるというよりも、文脈の中で理解することを大切にしました。また、医療系に出てくる単語は意識して覚えるようにしました。面接の練習は清陵の先生に細かく指導していただきました。本番の面接では所属していたライフル射撃部に関する質問も多く、その場で考えて答えなければならないことも多く、大変でした。

進路(志望校や入試方法)で悩む中高生にアドバイスをください

進路がなかなか決まらなくても焦らず、自分のペースで取り組むことが大切だと伝えたいです。また、学校生活の中で普段からしっかり勉強して成績を取ることも大事だと思います。勉強は一気にやろうとしても続きません。少しずつでも継続していくことが大切だと感じました。

令和7年度卒業生
立教大学 スポーツウエルネス学部スポーツウエルネス学科に進学

どのように進路を決めましたか？

お世話になったトレーナーの方の存在がきっかけで、大学でスポーツに関わることを学びたいと思うようになりました。大学に入ることがゴールではなく、将来的な目標の通過点だと思って大学を選びました。その中でやりたいことと自分の学力がマッチするところを見つけることが大切だと思います。受験を通して感じたのは、自分のやりたいことを真剣に考えることの大切さです。

高校時代を振り返って自分のためになったと感じる授業や習慣は？

清陵が力を入れている探究の時間は自分のためになりました。自分で興味のある分野を掘り下げていくことができ、将来的な自分の目標を見つけるために役に立ちました。他の授業でも清陵の教育目標でもある「自律」を大切にしていました。そのため自分で考える場面が多く、考える力は身についたと思います。大切だと思う習慣は、どんな小さな悩みでも身近な大人に相談することです。清陵の先生方は自分の進路選びに親身に寄り添ってくれ、自分に合う進路を見つけることができました。

進路(志望校や入試方法)で悩む中高生にアドバイスをください

私が勉強に本気で取り組み始めたのは高校3年生の夏からです。2年生の頃は電車通学の時間を使って単語帳を覚えて、学校の授業では先生が言っていることをその場で理解することを意識しました。また、少しでも勉強を続けるために、毎日目標を決めて取り組みました。英語の勉強の甲斐もあって英検準1級を取得できました。参考書ばかりを頼るのではなく、まずは授業を無駄にしないことが大切だと感じました。部活も中学からずっとバスケットボール部に所属し、高校でも引退するまで全力でやり切りました。横浜清陵高校では、学校行事と勉強を両立できる環境が十分にあると思います。





SCHOOL EVENT

学校行事



4 Apr.

5 May.

6 Jun.

7 Jul.

8 Aug.

9 Sep.

10 Oct.

11 Nov.

12 Dec.

1 Jan.

2 Feb.

3 Mar.

- ・対面式
- ・入学式

- ・面談週間
- ・前期中間テスト
- ・遠足

- ・生徒総会
- ・体育祭

- ・夏期講習
- ・夏季休業

- ・前期期末テスト
- ・夏期講習
- ・インターシップ

- ・面談週間

- ・実用英語技能検定(1,2年次)
- ・修学旅行(2年次)
- ・清陵祭(文化祭)
- ・後期始業式

- ・地域貢献デー
- ・後期中間テスト
- ・球技大会

- ・冬季休業

- ・学年末テスト(3年次)
- ・冬季休業

- ・3年次を送る会

- ・卒業式
- ・学年末テスト(1,2年次)





CLUB ACTIVITIES

部活動

運動部

- 硬式野球
- バスケットボール
- バレーボール
- サッカー
- バドミントン
- 陸上競技
- ソフトテニス
- 硬式テニス
- 剣道
- 体操競技
- 水泳
- ライフル射撃
- ダンス
- ワンダーフォーゲル
- 卓球
- ソフトボール
- レスリング
- フットサル同好会

文化部

- 吹奏楽
- 文芸
- パソコン
- 茶道
- 美術
- 軽音楽
- 自然科学
- 漫画研究
- 写真
- 書道
- クッキング
- 国際交流
- 合唱
- JRC同好会
- 鉄道研究同好会

SEIRYO





第1グラウンド



体育館



トレーニングルーム



ラウンジ



自習室



図書室



多目的ルーム

在県外国人

- 横浜清陵の在県外国人生徒 -

考え方や文化の違いを知ることで、様々な刺激を与えます。

横浜清陵高校には、在県外国人等特別募集枠(来日して6年以内の、外国につながるの生徒を対象とした入学選抜制度)で入学する生徒が1年次13名、2年次13名、3年次12名、在籍しています。在県外国人枠で入学した生徒は一般募集枠で入学した生徒と一緒にクラスで学校生活を送ります。授業も基本的には、クラス単位で受講しています(一部の授業では、一般募集枠の生徒と異なる教室で日本語などの取り出し授業を受けることがあります)。体育祭や文化祭、球技大会などの行事の際もクラスのメンバーと一緒に参加します。

部活動も、運動部・文化部で一般募集枠の生徒とともに活動しています。在県外国人枠の生徒の中には、入学時に日本語が苦手な生徒もいますが、クラスや部活動を通じて日本語を母語とする生徒とやり取りをする中で、日本語力を上達させていきます。同時に、日本語を母語とする生徒も、在県外国人枠の生徒とのやり取りの中で、言葉を教えたり、考え方や文化の違いを知ったりと様々な刺激をもらっています。



Facilities & Uniforms

施設 & 制服紹介



スクールカラーのブルーを基調とした、爽やかな印象の制服

ハマトラファッションの代表、タータンチェック柄の巻きスカートで夏は、白色のポロシャツも着用OK!!

INTERVIEW

卒業生・在校生の言葉

令和6年度卒業生 入学する前は、勉強に追いつけるか不安がありました。しかし毎週水曜日の放課後補習でどの科目でも質問ができたことが良かったです。先生も質問しやすいので、補習の時間以外もたくさん勉強しています。より授業がわかるように、自分で勉強の時間を作る必要があると思います。コミュニケーションについては、覚えた日本語を使う場面がなかったので、清陵に入学してたくさん日本語で話せることが嬉しかったです。オルタボイスという在県生徒の交流会では、入学してすぐに同じ在県生徒の先輩に悩みを話すことができ安心しました。また、私は生徒会の会長をしていました。会長として清陵高校をより良くしたいという思いがあったので、そのために生徒会の活動をしながら勉強にも力を入れていました。清陵高校は部活動も盛んです。自分がやってみたいことを見つけて、全力で挑戦してください。



入学する前、私は新しい環境に慣れることができるか、友達ができるか、日本語だけの授業についていけるかなど、たくさんの不安がありました。また、自分の日本語が本当に上達するのも心配でした。でも、実際に入学してみると、そのような心配はあまり必要なかったと感じています。最初は新しい環境に慣れるのが大変でしたが、先生方はとても優しく、生徒がまだ日本語を学んでいる途中だと分かってくれているので、安心して授業を受けることができました。特に取り出し授業はとても役に立っていて、自分のレベルに合った勉強ができるので、日本語を少しずつ伸ばすことができました。また、学校の外でボランティアなどに参加することも大切だと思います。新しいことに挑戦することで、自信をつけたり、いろいろな人と出会ったりすることができます。さらに、小さくてもいいので目標を持ち、それを達成したらまた新しい目標を作ることが大切だと思います。これから入学する生徒たちも、不安はあると思いますが、あまり心配しすぎず、いろいろなことに挑戦して、自分のペースで成長してほしいです!

令和7年度入学生



お互いに強みを生かして成長しよう!

OPEN 2026 CAMPUS

学校説明会
(一般募集)

第1回 **10/31** ±
第2回 **12/5** ±

学校説明会
(在県外国人等
特別募集)

12/12 ±

清陵祭
(公開日)

10/10 ±

部活動体験入部

第1回 **7/28** 火
第2回 **11/7** ±

学校説明会プログラム

- ① 校長挨拶 ② 本校の学習について ③ 卒業生の進路について
④ 学校生活について ⑤ 入学者選抜について

※要事前申込み。事前に必ずホームページでご確認の上、お申し込みください。
日程は変更する可能性があります。



ホームページはこちら



清陵生への質問はこちら

神奈川県立横浜清陵高等学校

〒232-0007 神奈川県横浜市南区清水ヶ丘4-1番地
TEL 045-242-1926 / FAX 045-253-6393

課程・学科

単位制による全日制普通科

授業展開

50分 6限授業(月曜7限)

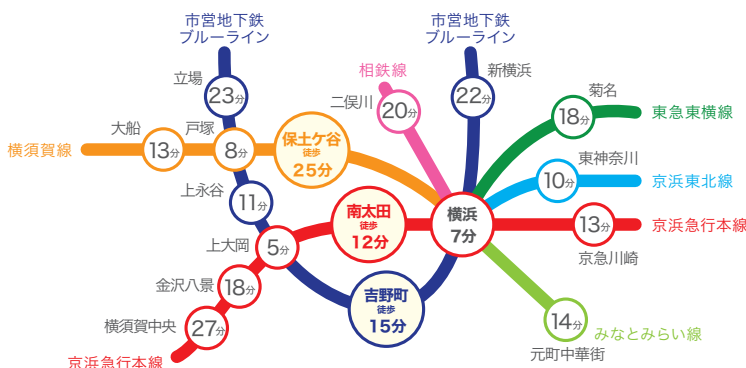
学期

2学期制

アクセス

京浜急行本線 南太田駅 から **徒歩12分**

市営地下鉄ブルーライン 吉野町駅 から **徒歩15分**



※○内の数字は最寄り駅までの所要時間の目安です